

定期作況報告

(第6号 平成24年10月20日現在)

地方独立行政法人北海道立総合研究機構
農業研究本部 上川農業試験場

1. 気象概況

9月下旬：最高気温は平年より2.8℃高く、最低気温も平年より4.7℃高かった。降水量は平年より26.2mm少なく、平年対比33%であった。降水日数は平年より1日少なかった。日照時間は平年より2.4時間少なく、平年対比95%であった。

10月上旬：最高気温は平年より2.1℃高く、最低気温も平年より1.2℃高かった。降水量は平年より20.9mm少なく、平年対比48%であった。降水日数は平年より4日少なかった。日照時間は平年より17.2時間多く、平年対比138%であった。

10月中旬：最高気温は平年より1.3℃低く、最低気温は平年より1.6℃高かった。降水量は平年より56.4mm多く、平年対比308%であった。降水日数は平年より4日多かった。日照時間は平年より23.0時間少なく、平年対比50%であった。

9月下旬から10月中旬までの気象は表1のとおりである。

表1 気象

調査項目	9月下旬			10月上旬			10月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
最高気温(℃)	21.7	18.9	2.8	19.2	17.1	2.1	13.9	15.2	▲ 1.3	18.3	17.1	1.2
最低気温(℃)	12.3	7.6	4.7	7.6	6.4	1.2	5.7	4.1	1.6	8.5	6.0	2.5
平均気温(℃)	16.5	12.9	3.6	12.8	11.3	1.5	9.8	9.3	0.5	13.0	11.2	1.8
降水量(mm)	13.0	39.2	▲ 26.2	19.5	40.4	▲ 20.9	83.5	27.1	56.4	116.0	106.7	9.3
降水日数(日)	3	4	▲ 1	2	6	▲ 4	9	5	4	14	15	▲ 1
日照時間(hr)	48.3	50.7	▲ 2.4	62.0	44.8	17.2	22.8	45.8	▲ 23.0	133.1	141.3	▲ 8.2

注1) 比布アメダス観測値。

2) 平年は比布アメダス前10カ年の平均値。

3) ▲印は平年に比べて減を示す。

2. 作 況

1) 水 稲 : 平年並

事由：8月下旬からの好天により順調に登熟し、成熟期は平年並からやや遅かったが、登熟日数はほぼ平年並であった。

[籾数] m²当たり穂数は平年対比で「ほしのゆめ」、「きらら397」が112%と多く、「ななつぼし」も106%でやや多かった。一穂籾数は平年対比で90～96%と少なかったが、穂数が多かったことから、m²当たり籾数（m²当たり穂数×一穂籾数）は平年対比で「ほしのゆめ」は107%で多く、「きらら397」、「ななつぼし」は平年並であった。

[稔実歩合・稔実籾数] 稔実歩合はいずれの品種も平年並で、m²当稔実籾数（m²当たり籾数×稔実歩合）は平年対比で「ほしのゆめ」は108%と多く、「きらら397」、「ななつぼし」は平年並であった。

[登熟歩合] 登熟歩合は平年対比で「きらら397」は96%とやや低かったが、「ほしのゆめ」、「ななつぼし」はやや高かった。

[精玄米千粒重] 千粒重は平年対比98%～100%で平年並みからやや軽かった。

[精玄米重] 粒厚1.90mm以上の収量は平年対比で100%～102%とほぼ平年並みであった。

以上、m²当たり籾数は平年並みからやや多く、稔実歩合、登熟歩合はほぼ平年並みであったが千粒重が平年並みからやや軽かったことから収量は平年並みであった。したがって、本年の作況は「平年並」である。

表2 生育期節

品種名	苗	成熟期(月・日)			登熟日数(日)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
ほしのゆめ	成苗	9.08	9.05	3	47	45	2
きらら397	成苗	9.13	9.11	2	50	50	0
ななつぼし	成苗	9.09	9.10	△1	47	49	△2

注1) 平年値は平成17～年7カ年中、平成20年、平成21年を除く5カ年の平均。

2) △印は平年に比べて「早」（成熟期）を示す。

表3 収量構成要素および稔実歩合

品種名	苗	m ² 当たり穂数(本)				一穂籾数(粒)				m ² 当たり籾数(×1000粒)			
		本年	平年	比較	対比(%)	本年	平年	比較	対比(%)	本年	平年	比較	対比(%)
ほしのゆめ	成苗	794	711	83	112%	41.1	43.0	▲ 1.9	96%	32.6	30.5	2.1	107%
きらら397	成苗	754	676	78	112%	39.9	44.1	▲ 4.2	90%	30.1	29.6	0.5	102%
ななつぼし	成苗	688	652	36	106%	49.6	52.1	▲ 2.5	95%	34.1	34.0	0.1	100%

品種名	苗	稔実歩合(%)				m ² 当稔実籾数(×1000粒)				登熟歩合(%)			
		本年	平年	比較	対比(%)	本年	平年	比較	対比(%)	本年	平年	比較	対比(%)
ほしのゆめ	成苗	94.3	93.3	1.0	101%	30.7	28.5	2.2	108%	88.8	86.6	2.2	103%
きらら397	成苗	93.5	93.9	▲ 0.4	100%	28.1	27.8	0.3	101%	83.5	86.8	▲ 3.3	96%
ななつぼし	成苗	94.3	93.7	0.6	101%	32.2	31.7	0.5	102%	92.7	88.3	4.4	105%

品種名 苗	㎡当登熟粒数(×1000粒)				精玄米千粒重(g)				精玄米重(kg/10a)			
	本年	平年	比較	対比(%)	本年	平年	比較	対比(%)	本年	平年	比較	対比(%)
ほしのゆめ 成苗	28.9	26.4	2.5	109%	22.2	22.6	▲0.4	98%	604	595	9	102%
きらら397 成苗	25.1	25.7	▲0.6	98%	22.9	23.3	▲0.4	98%	631	628	3	100%
ななつぼし 成苗	31.6	29.9	1.7	106%	22.3	22.4	▲0.1	100%	662	655	7	101%

注1) 平年値は平成17～23年7か年中、平成20年、平成21年を除く5か年の平均。

2) ▲印は平年に比べて「減」を示す。

3) 一穂粒数の平年値は、登熟調査および不稔調査を行った株の平均。

4) 稔実歩合：触手で求めた。

5) 登熟歩合：比重1.06の塩水選で求めた。

6) 精玄米千粒重・精玄米重：粒厚1.90mm以上。水分15.0%に換算。

2) 秋まき小麦： 不良

事 由：9月中旬の降雨により、播種期は平年より12日遅れの9月24日となり、出芽期は平年より10日遅れの10月1日となった。播種が遅れたため、草丈、茎数、葉数とも平年を大きく下回っている。

したがって、目下の作況は不良である。

表3 10月20日の秋まき小麦の生育

品 種 名	播種期 (月日)			出芽期 (月日)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
きたほなみ	9.24	9.12	12	10.1	9.21	10

品 種 名	草 丈 (cm)			茎 数 (本/㎡)			葉 数 (枚)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
きたほなみ	16.3	20.2	▲3.9	527	946	▲419	3.2	4.8	▲1.6

注 1) 平年値は、前7か年中、平成19年、22年(収穫年度)を除く5か年の平均値。

2) ▲は平年より減を示す。

3) 大豆 : 平年並

事由：成熟期は10月3日で、平年より13日遅かった。成熟期における主茎長は平年より15cm以上長かった。分枝数や着莢数は8月20日現在では平年を上回っていたが、高温、多雨により倒伏した茎や莢が蒸れたりかびるなどのため、一部枯死、脱落して減少し、成熟期における分枝数は平年並、着莢数は平年をやや下回った。子実重は平年並で百粒重は平年より4.5g重かったが、屑粒率はかび粒などの発生により平年を大幅に上回った。

したがって、目下の作況は平年並である。

表4 成熟期における大豆の生育および収量

品 種 名	成 熟 期 (月日)			主 茎 長 (cm)			主 茎 節 数 (節)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
ユキホマレ	10. 3	9.20	13	83.5	67.9	15.6	10.7	10.6	0.1

品 種 名	分 枝 数 (本/株)			着 莢 数 (個/株)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
ユキホマレ	5.8	5.8	0.0	73	77	▲4

品 種 名	子 実 重 (kg/10a)				百 粒 重 (g)			屑 粒 率 (%)		
	本 年	平 年	比 較	対 平 年 比 (%)	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
ユキホマレ	433	433	0	100	42.2	37.7	4.5	9.3	1.1	8.2

注 1) 平年値は前7か年中、平成18年、22年を除く5か年の平均値。

2) ▲は平年より減を示す。

4) 小豆 : やや良

事由：百粒重は平年並からやや軽かった。子実重は「エリモショウズ」で平年比115%と多収、「しゅまり」で同100%と同等であった。屑粒率は平年より高かった。

したがって、目下の作況はやや良である。

表5 小豆の収量

品 種 名	子 実 重(kg/10a)				百 粒 重 (g)			屑 粒 率(%)		
	本年	平年	比較	対平年 比(%)	本年	平年	比較	本年	平年	比較
エリモショウズ	371	323	48	115	12.0	12.2	▲0.2	5.8	1.2	4.6
しゅまり	312	313	▲ 1	100	11.1	11.7	▲0.6	3.6	1.7	1.9

注 1) 平年値は、前7か年中、平成19年、20年を除く5か年の平均値。

2) ▲は平年より減を示す。